



### ニッキーとヴィエラ

—ホロコーストの静かな英雄と救われた少女—

絵本に ピーター・シス／作 福本友美子／訳 BL出版



第二次世界大戦中、チェコに住むあるユダヤ人の少女が、ナチス・ドイツから逃れるため、たくさんの子もたちと共に車でイギリスへ。彼らを助けたのは、あるイギリス人の銀行員だった。実話に基づく、美しい絵の絵本。

### 空へ

日本文学 913 I

いとうみく／作 小峰書店



突然父ちゃんが亡くなり、仕事でクタクタの母と、幼い妹と、小6の陽介3人の生活が始まった。必死に2人を守ろうと、がん張っている陽介は、父ちゃんの「投げ出さないことだよ。苦しいときほどき。」という言葉の思い出し…。

### ぼくのお姉さん

丘修三／著 かみやしん／絵

日本文学 913 オ

偕成社



ぼくのお姉ちゃんはダウン症だ。17歳だけれど、ひらがなも満足に読めないし、自分の名前を書くのもやっと。ある日、お姉ちゃんが、初めてもらった給料で、家族にごちそうすると言ってくれた。でも…。ぎくりと胸を打つ短編が6話。

### リボン

日本文学 913 ク

草野たき／[著] ポプラ社



亜樹が通う中学校の卓球部女子には、卒業式に先輩から制服のリボンを貰う伝統がある。じゃんけんに負けた亜樹は、しかたなく、人気のない池橋先輩に「リボンくださいあい！」と言った。ところが、思いがけず断られ…。

### 泥

ルイス・サッカー／作 千葉茂樹／訳 小学館

アメリカ文学 933 サ



立ち入り禁止の森の中。タマヤは、友達を助けるため、転校生チャドの顔に泥を投げつけ、逃げ出した。ところが次の日、チャドが行方不明になっていると知り…。「泥」によって引き起こされる、スリル満点のストーリー。

### 空とぶベッドと魔法のほうき

アメリカ文学 B 933 ハ

メアリー・ノートン／作 猪熊葉子／訳

岩波書店



夏休み、お婆さんの家へ預けられた3人姉弟は、その町で、魔法を勉強中のプライスさんに出会います。3人は、プライスさんと一緒に、魔法のベッドで南の島に出かけますが、そこで4人を待ち受けていたのは…！？

### 平和のバトン

—広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶—

ノンフィクション 319 I

弓狩匡純／著 くもん出版



2007年、広島の高校で『次世代と描く原爆の絵』プロジェクトが始まった。原爆のことを忘れてほしくない、勇気を振り絞って語られた被爆者の声を、美術を学ぶ高校生たちが聞き、1年をかけてそれぞれ1枚の油絵に記録していく。その中で高校生が考えた平和とは。

### みんなちがってみんなステキ

—LGBTの子どもたちに届けたい未来—

高橋うらら／著 ReBit／監修 新日本出版社

ノンフィクション 367 夕



ジェンダーって何だろう？周囲との違いに悩む子どもたちのために、出張授業などの活動を続ける団体の1つであるReBit。彼らは、どんなことを思い、何を伝えるために、この活動を始めたのでしょうか？

